

講座名	「道徳授業実践講座」 ～学校における道徳教育 道徳の授業づくり～		
講師	仲盛光子（浦添市立当山小学校 校長）		
期 日	平成23年8月10日（水）	時 間	9：30～12：00
場 所	那覇市立教育研究所 多目的ホール	人 数	小101 中8 所員1 計110
内 容	<p>◇道徳指導の12のポイント</p> <p>◇「道徳教育，画餅からの脱却」から（横山利弘 関西大学教授）</p> <p>◇心の教育と道徳教育</p> <p>◇道徳の時間に体験活動等をどのように生かすか</p> <p>◇価値の自覚（自覚と認識）実践力</p> <p>◇道徳の時間らしくない授業</p> <p>◇道徳の時間の着眼点</p> <p>◇道徳の時間のあり方</p> <p>◇道徳教育における評価</p> <p>◇道徳の時間の評価の考え方</p> <p>◇道徳の資料をもとにして授業展開を考えてみませんか</p> <p>◇学習指導の方向原理（相澤秀夫 宮城教育大学教職大学院教授）</p> <p>◇一人一人が自己を見つめ価値を自覚し，道徳的実践力をつける</p> <p>◇学習指導と評価における配慮事項</p> <p>◇道徳の授業を要に，心を見つめあう授業をしてみませんか</p> <p>◇実践事例における授業構築のスタンスとプロセス</p>		
感想 質 問	<p>小 道徳と特別活動の違いや、「道徳とは，自己の心情を扱う」ということがよく分かりました。そのためには道徳的価値判断に振り回されずに児童の心に寄り添い，心を動かす授業をすることが大切だと思いました。</p> <p>小 「わかっていることを考えることが道徳」という言葉が印象的でした。わかっているはいるけど，なかなかできない…。今日の講座であったように，子どもと共に考え，子どもの気持ち・考えを認めプラスのメッセージを与えて信頼関係を築いて行きたいと思います。</p> <p>小 ネガティブメッセージ・ポジティブメッセージについて，話を聞いてみて，自分が普段子どもたちとどう接していたかなと振り返る事ができた。人はついついネガティブな言葉を連発して言いがちですが，教育者として信頼を築くためにはポジティブメッセージが大切だということを感じさせられました。</p> <p>中 今日の講座を受講して，道徳・特別活動・国語の違いが少しずつわかりかけてきたように思います。この教材で何について学ぶのか，どのような資料が合うのか，じっくり考えながら，1つの授業の中でいろんなことを関連付けて考えられる生徒を育てていきたいです。</p>		



